

三中図書館だより



令和4年度 No. 3
6月14日 図書文化委員会
学校司書 発行

三崎中学校のみなさんは、落ち着いていて、礼儀正しくて、学校に来ると元気をもらえます。帰り際に立ち寄って挨拶してくれたり、グラウンドから手を振ってくれたり。また、校舎や学校図書館は古くても、よく手入れされた綺麗さを感じます。学校図書館に掃除に来てくれる生徒のみなさんの姿からも学校や本を大切にしようという気持ちが伝わってきます。

つながる読書

読書ページ総数 **17,872** ~6/8

順位ページ数

1位	2,466	3年	権元	沙耶さん
2位	1,958	3年	松井	菜乃華さん
3位	1,938	3年	谷内	未華子さん

みなさんの「読書記録カード」の感想を読んで、コメントするのがとても楽しかったです。あまり話をする機会のない生徒のみなさんとも本を通して会話が出来て、つながっているな、と思いました。3階の階段を上った所に掲示してあるので、他の人の感想をぜひ読んでみてください。



第68回 青少年読書感想文コンクール 課題図書

「読書感想文を書くの、けっこう好きです」と言っていた男子がいました。私も読書感想文の本を生徒のみなさんと選んだり、書いたのを見たりするのが好きです。課題図書を2階の踊り場に展示してあります。興味のある人はぜひ、借りて読んでみてください。感想を共有できたらうれしいです。



生物班の活動存続をかけ、「科学的な取り組み」の成果を示さなければならなくなった科学部の面々。日露にルーツを持つミハイルは、日米にルーツを持つ転校生の葉奈と科学部で一緒になる。転校生はとんでもない蟲（おし）オタク！上がる悲鳴とため息のバイオリジカルコメディ。



スパイ妄想にひたるヴィク、大学に行くまでの居場所と割り切るナヴェイア、話さないマーラ、新入りでアスペルガー症候群のクエインティン。そしてネグレクト気味の養母ミセス・K。同じ家で暮らしていてもバラバラだった5人は、ある日の冒険をきっかけに心が通じあい、「本当の家族」になっていく。



情報の限られていた江戸時代、日本の外からも広く情報を集めていた人気浮世絵師・葛飾北斎。今も世界で人気があり、作品はパスポートに、2024年には千円札にと大活躍。ジャーナリストである著者独自の視点で、情報に鋭敏で謎多き天才の破天荒な生涯に独自の光を当て描いた作品。